

2020年8月25日

島田市LINE公式アカウントを開設！

県内初！LINEで道路の破損報告を受付・セグメント配信を行います

【ここがニュース！】

8月25日から、無料コミュニケーションアプリ「LINE」を活用した島田市公式アカウントを開設します。市民ひとりひとりに合わせた情報発信や、道路舗装の破損情報を市民から報告できるなどの便利な機能を備えました。

【特徴】

・年代や地区、欲しい情報ジャンルの入力をしてもらい、それに合わせた情報を配信（＝セグメント配信、県内初！）

例）欲しい情報「子育て」にチェック⇒子育て情報を配信

年代を入力⇒対象者を抽出し、成人式の案内を配信

子どもの誕生日を入力⇒対象者に健診や予防接種の案内を配信

…など、さまざまな方法で市民のニーズに合わせた情報を配信します。

・「市民レポート」機能で道路の破損箇所を報告（県内初！）

⇒案内に従い、市民が写真と位置情報を送信すると、担当課が対応します。

これまで電話・窓口での受付のみでしたが、LINEで効率よく現場の状況や位置などを把握できるようになります。

・「災害被害報告」機能で台風や大雨による被害を報告（実証実験中）

⇒市民レポートと同様に、被害状況がわかる写真と位置情報を送信できます。

これからの台風シーズンに備え、実証実験として行います。

・子育て応援サイト「しまいく」のLINEを移行

⇒子育て世代に向けて毎週配信している子育て応援サイト「しまいく」のLINEは、市公式LINEに移行します。

これからは、市公式LINEから子育てに関する様々なお役立ち情報を配信していきます。

・チャットボットを活用した案内

⇒「休日・夜間診療」のチャットボットを作成し、自動で当番医や問い合わせ先を案内します。

対応種類については順次追加予定です。

※チャットボット：テキストを通じて会話を自動的に行うプログラムのこと。

・LINEクーポンの配信

⇒9月7日から、市公式アカウントを友だち登録した人を対象に市内の約200店舗で使える

LINEクーポンを配信します。新型コロナウイルス感染拡大により、消費が落ち込んだ

地域経済を応援します。

詳細

■取材対応：広報課またはDX推進課で対応します。

取材のポイント

自治体の公式LINEアカウントは県内でも多く運用されていますが、道路の破損報告やひとりひとりに合わせた情報発信ができるのは島田市だけです。市民のニーズが多様化する中で、それぞれが求める情報を的確に届けることが課題となっていました。多くの人が使い慣れているLINEを活用することで、市民生活の一助となればと考えています。また、市のデジタルトランスフォーメーション推進施策の一環とし、今後も様々な行政サービスを届ける手段として活用していきます。

私が担当者です：島田市 市長戦略部 広報課 シティプロモーション室 丸藤(がんどう) 電話：0547-36-7355
担当者からの一言：2021年3月までに、友だち登録5,000人を目指しています。ぜひ、取材のほどよろしく願います！